

カリキュラム

コースコード：24-101

タイトル	原価管理の基本と実践講座		
サブタイトル	利益を創出するコストダウン活動の進め方		
研修のねらい	他社との競争が激化する中、企業の利益を上げるためには、原価管理を徹底して行い、コストダウン活動を実践していくことが重要です。本研修では、原価管理やコストダウン手法の基本を理解した上で、事例やモデルケース演習を通じて、自社の利益を向上させるための実践力を高めます。		
研修の特徴	・原価計算の仕組みや手順が基本から理解できます。 ・コストダウンの着眼点や手法について事例を交えて学びます。 ・モデルケース演習により現場での実践力が身につきます。		
対象者	管理者、新任管理者 原価管理を基本から体系的に学びたい方 自社のコストダウン活動を見直したい方	定員	20名
		研修期間/時間数	2024年4月16日(火)～18日(木)
			3日
		会場	中小企業大学校瀬戸校 パソコン実習室
受講料	32,000円		

科目構成

日付	時間	科目	内容	講師
4/16 (火)	9:20～9:40	開講式・オリエンテーション		
	9:40～12:10 (2.5H)	企業活動と原価管理	企業経営とお金の流れについて学び、コストが経営にどのように影響するかを理解します。 ・企業活動における原価管理の目的と考え方 ・決算書の仕組みと原価の関係 ・製造原価の分類と原価計算の考え方	株式会社MEマネジメントサービス 取締役 マネジメントコンサルタント 添田 英敬
	13:10～17:40 (4.5H)	コストダウンの進め方と現場実践のポイント	コストダウンの着眼点やポイントを事例を交えて学ぶとともに、自社でコストダウン活動を実践する際の課題をまとめます。 ・管理によるコストダウンと、改善によるコストダウン ・あるべき姿からコストを追求する ・コストダウン余地の考え方 ・事例から学ぶ材料費・労務費のコストダウン手法	
	18:10～19:10	受講者交流会		
9:00～12:00 (3H)	IE手法と標準時間	原価低減に繋がる管理技術であるIE手法を学ぶとともに、時間観測の方法や標準時間の重要性について理解します。 ・IEの基本 ・時間観測のイロハ ・標準時間の正しい活用法		
4/17 (水)	13:00～17:30 (4.5)	コストダウン手法の実践(演習)	モデルケースを使用したグループ演習を通して、コストダウン手法を習得します。 ・原価計算の実務 ・材料費・労務費のコスト構造の把握 ・IE手法を活用したコストダウン ・改善効果の定量的な把握 ・材料費の攻め方 ・労務費の攻め方	株式会社MEマネジメントサービス 取締役 マネジメントコンサルタント 添田 英敬
	9:00～12:00 (3.0H)			
	13:00～15:30 (2.5H)			
	15:30～16:30 (1.0H)	自社での実践に向けたアクションプランの策定	3日間で学んだ内容を自社で実践するため、1日目で抽出した課題の見直しと自社での取り組み計画をまとめます。 ・活動実践の留意点 ・自社における課題設定と対策の検討(実施計画策定) ・実施と評価の考え方	
4/18 (木)	16:40～16:50	閉講式		

講師氏名

略歴

添田 英敬 (そえだ ひでのり) 株式会社MEマネジメントサービス 取締役 マネジメントコンサルタント	独立系システムインテグレーターにて流通業向け販売供給システム開発に携わる。会計事務所勤務後、日本インダストリアル・エンジニアリング協会(現日本生産性本部)にて、生産技術スタッフ向け研修会、現場実習、工場見学会などの企画・運営、現場指導補助を経験。また、協会会員誌「IEレビュー」の企画、編集業務に従事。その後、(株)MEマネジメントサービス入社。社内外の研修講師を務めるほか、電機メーカー、自動車部品メーカーなどでコンサルティング業務を行う。実務に精通したコンサルタントとして国内外で精力的に活動中。原価管理、原価低減を軸に生産管理、現場改善、現場管理(自動化、デジタル化、スマート化含む)などの基本的なしくみづくりから支援成果に繋げる運用支援までを得意とする。
--	---